

北海道大学低温科学研究所・共同利用・共同研究拠点・研究集会

## 「環境微生物学における革新的手法および生態系保全における活用法」

日時：2019年11月29日（金）9:00～11月30日（土）12:00

会場：北海道大学低温科学研究所

### プログラム

11月29日（金）

9:00～ 研究所所長ご挨拶・研究集会の趣旨説明

福井学（北海道大学 低温科学研究所 所長）

9:05～ **MIG-seq**：微生物個体・集団・種のDNA情報解析に利用できる  
ゲノムワイドSNP分析法

陶山 佳久（東北大学大学院 農学研究科）

10:00～ 日本国内における宿主樹サイカチの分子系統地理分布（**MIG-seq**解析）と  
種子食寄主サイカチマメゾウムシの個体群遺伝構造（**EST-SSR**解析）の関連

大林 夏湖（東京大学大学院 総合文化研究科）

10:30～ 湖沼堆積物中休眠卵の遺伝解析から迫る、ミジンコ個体群の遺伝的構造形成過程

大竹 裕理恵（東京大学大学院 総合文化研究科）

11:00～ 古代湖・琵琶湖における宿主プランクトンと寄生者の長期変動解析

槻木 玲美（松山大学 法学部）

11:30～ 琵琶湖における **Micrasterias hardyi** の中長期変動

程木 義邦（京都大学生態学研究センター）

昼休み

13:00～ 東京湾から単離された珪藻に寄生する生物

片野 俊也（東京海洋大学大学院 海洋科学技術研究科）

13:30～ 植物プランクトン寄生性菌類の宿主特異性：  
宿主の遺伝的多様性はどこまで解明できるのか？

鏡味 麻衣子（横浜国立大学大学院 環境情報研究院）

14:00～ 微生物個体間における非ランダム相互作用と巨視的パターンの関係について

三木 健（龍谷大学 理工学部）

14:30～ 細菌における湖ごとの **Microdiversity** の解明

岡崎 友輔（産業技術総合研究所 生物プロセス研究部門）

休憩

15:15～ 淡水性アオコの汽水回帰～遺伝子水平伝播によりおこったラン藻の先祖返り

田辺 雄彦 ((株)テクノスルガ・ラボ)

15:45～ 水中の DNA から見る森林の菌類多様性

松岡 俊将 (兵庫県立大学大学院シミュレーション学研究科)

16:15～ 菌類の『生活様式の変化』から考える、リター分解の新たな可能性

松倉 君予 (新潟大学 佐渡自然共生科学センター)

16:45～ 谷津干潟における嫌氣的硝酸還元過程

千賀 有希子 (東邦大学 理学部)

17:15～ 総合討論・講評

嶋田 敬三 (首都大学東京 理学研究科)

17:30 終了

11月30日(土)

9:00～ 原油成分を分解する硫酸還元細菌のゲノム解析

渡邊美穂 (筑波大学 生命環境系)

9:30～ 新規好気性光合成細菌の代謝能力の多様性

久保 響子 (鶴岡工業高等専門学校 創造工学科)

10:00～ 光共生系における紫外線防御

丸山 正 (北里大学)

10:20～ 海洋哺乳類のモービリウイルスの宿主特性と受容体 SLAM

大石 和恵 (東京工芸大学工学部)

10:40～ 多摩川において増水の痕跡からわかる砂礫堆に生育する生きものの分布

岡田 久子 (明治大学農学部)

11:00～ 環境行政の課題への環境微生物学的アプローチ

田淵 敬一 (環境省水・大気環境局大気環境課)

11:20～ 総合討論・講評

鏡味 麻衣子 (横浜国立大学大学院 環境情報研究院)

11:30 終了